

「おめでとう」「旅立ちの時です」

熊本市立富合中学校卒業式 平成25年3月9日

午前9時30分、卒業生80人が在校生、来賓、保護者の拍手の中を入場。寺本校長は一人一人に卒業証書を手渡し「豊かな心を持って欲しい。自分を大切に、他人を尊重する人にと、腰塚勇人氏の“5つの誓い”そして、チャレンジする精神をと、ノーベル賞の山中教授の「失敗をおそれず新しいことに挑戦を」の言葉を紹介し、簡単に夢を諦めないでください。チャレンジし、1歩を踏みだしてください」とはなむけの言葉を贈りました。

村崎合併特例区長は「みなさんは小中一貫校の一期生です。自分の行動には心を込めて進んで」と祝辞。

在校生代表、緒方沙織さんは「今度はわたし達の番です。一生懸命の大切さ、チームが団結する大切さを学びました。さらによりよい学校を繋いでいきます。『和』の心を忘れずに未来に進んでいってください」と送辞。

上塚龍一郎さんは卒業生を代表して「いろいろなことがなつかしくよみがえります。まとめる立場になった体育大会では、みんなで考え、力を合わせて全力をつくした達成感を、学習発表会、合唱コンクール、部活でも一緒に励まし合い充実感をみんなで感じる事が出来ました。感謝します。ありがとうございました」と答辞。最後に「さあ、旅立ちの時です。ここで過ごしたことを大切にしていきたいでしょう」の言葉を仲間へ。



卒業証書をしっかりと



みんなで最後の合唱「旅立ちの日に」

「心に響く演奏を」

第11回富合中学校吹奏楽部演奏会 平成25年3月17日午前10時～

アスパル富合ホールに「青いベンチ」の曲が響き演奏会第一部が始まりました。「IN THE MOOD」「サンデー・マーケット」「残酷な天使のテーゼ」の4曲は2年生、3年生の最後の演奏。楽器紹介に続き、1年生と2年生の演奏。楽しい曲、静かな曲、いろんな曲を9曲。最後まで会場をひとつにした演奏会でした。



腰塚 勇人氏の“5つの誓い” 寺本校長先生の式辞の中から

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| ①「口」は励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう | ④「手足」は人を助けるために使おう |
| ②「耳」は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう | ⑤「心」は人の痛みがわかるために使おう |
| ③「目」は人のよいところを見るために使おう | |

第50回 富合小学校卒業 「6年間お世話になりました。私たちは中学生になります」



「卒業おめでとう」

平成25年3月21日、9時30分、84人の卒業生が拍手の中、体育館に入場。三角陽司校長が一人一人に卒業証書を手渡し「卒業おめでとう。いつもあかるく、リーダーシップを発揮してくれた君達との思い出が浮かんできます。郷土を愛し、50年の伝統をもつ母校への誇りを胸に、それぞれ志を立て、中学生生活を頑張ってください。幸多かれと願っています」と式辞。卒業生はそれぞれの思いを語り、小学校に別れを告げました。



富合小学校「6年生を送る会」

3月19日(火)

於 富合小学校体育館

1年生が準備したのは「感謝のメダル」でした。「登校班ではお世話になりました。遊んでもらってありがとうございました」と一人一人が6年生に。2年生は「アタックNo.1」の歌を、3年生は「EXILEのボーカル道」を、4年生は「当たり前体操」で感謝。5年生は、「4月からは私たちが支えていきます」の誓いの言葉と共に、6年生一人一人に感謝の言葉と似顔絵をプレゼント。6年生からは寸劇で小学校の思い出を紹介し、感謝の気持ちを歌いました。その後、六殿宮神社と木原不動尊へ歩いて遠足に出発。楽しい遠足だったでしょうね。



6年生は1年生からのメダルを胸に



5年生から 心を込めたメッセージ

「富合小学校創立50年記念誌」が出来上がりました

富合小学校 三角校長より

耐震工事を終え、リニューアルしたばかりの校舎の写真を表紙に、三省橋と体育館の写真を裏表紙にした、104ページの記念誌です。富合小学校の歴史、卒業生からの寄稿文、児童の作文、全校児童からのメッセージ、全職員のメッセージなどで構成されています。600部作成いたしました。各方面への配布もいたしますが、とみあい図書館でも読めるように計画します。子々孫々まで末永く読み継いでいただければ幸いです。

合併特例区のとりのくみ

平成24年度第12回富合町合併特例区協議会 日時:平成25年3月27日 午前10時～
場所:南区役所 3階 大会議室

平成25年度富合町合併特例区一般会計当初予算について（合併特例区は10月5日で終了します。）
平成25年度富合町合併特例区一般会計予算は3月市議会にて以下の通り決定しました。（単位:円）

入		予算額	前年度比較	主な概要
	合併特例区交付金	41,409,000	△ 27,040,000	区長給料・構成員報酬・公の施設設置、管理経費 合併特例区記念碑設置費
	使用料及び手数料	2,000,000	△ 2,000,000	健康づくり総合センター使用料 野外運動場使用料・雁回公園使用料
	財産貸付収入	46,000	△ 36,000	自動販売機・電柱等
	諸収入	173,000	△ 278,000	さわやか学級受講料・預金利子
	合 計	43,628,000	△ 29,354,000	

出		予算額	前年度比較	主な概要
	富合町合併特例区運営等経費	18,519,000	△ 13,026,000	区長給与・構成員報酬・広報紙発行 ホームページ維持管理費 マイクロバス維持管理・燃料代 合併特例区記念碑設置委託費 他
	公の施設の設置及び管理経費	16,471,000	△ 13,723,000	雁回館管理整備経費・雁回館改修経費 屋外運動場・雁回公園管理整備経費 老人憩の家管理経費（指定管理）
	コミュニティ関連施策経費	1,443,000	△ 177,000	文化協会活動補助金（運営補助） 体育協会活動補助金（運営補助）
	地域振興イベント・文化伝統及び 伝統の継承	2,898,000	△ 1,936,000	ふるさと祭事業補助金・さわやか学級経費 健康の里フェスティバル（24年度で終了） 産業祭事業（24年度で終了） 富合校区成人式（24年度で終了）
	保健事業（国保療養給付支払基金）	4,297,000	△ 492,000	ふるさと総合健診事業 腹部超音波検診事業
	合 計	43,628,000	△ 29,354,000	

報告1 「富合町」の名称について

熊本市町界町名審議会が昨年11月16日に開催され、平成25年10月5日の富合町合併特例区終了後消える「富合町」の名称を残す案を承認し、幸山市長に答申。市が3月議会に提案し可決。
特例区終了後も現在と同じ富合町の名称を使います。

報告2 富合町への転入者への対応について

各区囑託員さん(平成26年4月からは自治会長)への連絡はどうすればいいか。区の受け入れなどについて現在の対応を確認し、今後の課題として協議、検討することを要望。

職員異動 4月1日付の課長以上の異動です。お世話になりました。(敬称略) 転 入 転 出

富合町合併特例区事務局長(南区役所次長)	佐々木菊生	田上美智子
々 保健班長(南区役所保健子ども課長)	原田 壽	松井 誠
々 新幹線推進班長(西部土木センター富合地域整備室長)	野口 直	坂田 憲盟

田上次長からは「ウォークラリーやマラソン大会などに参加した楽しい2年間でした。お世話になりました。ありがとうございました」といただきました。

「咲きましたよー 永田さん とってもきれいです!!」「ありがとうございました」

「上京して50年。ふるさと富合はいつも心にありました」と語る永田道子さん。
そんな心を、想いを届けたいと、今年、「ソメイヨシノ」32本を寄贈。富合駅前にも6本。出身地田尻区各地に植えられました。写真は南区役所に植えられた桜です。
富合駅の桜も咲きました。お客さんを、帰省者を迎えます。



3月6日 富合駅前です。まだ蕾でした。



3月25日の「ソメイヨシノ」です。

富合の若い力

坂口 史朗さん(清藤)

「地域で親しまれる自動車屋、車の一生を見守る自動車屋を目指しています」と話す横には営業担当の2人のお兄さん。整備担当の史朗さんと3人で創業45年の「富合の自動車屋さん」を経営。富合小学校正門前、南区役所の近所。富合の中心で頑張る3兄弟に拍手。

趣味は“釣り”と“ゴルフ”と笑顔に。3児のパパです。”



作田 泰章さん(廻江)

半世紀を超える「ガス屋」を継いで12年目。「お客さんに安心と安定供給を提供するのが仕事です。お客さんの笑顔が加われば最高です」と日々の仕事を振りかえる横には家族の笑顔がありました。また、雑誌「釣春秋」に登場する「フィッシング・ライター」です。九州各地で釣りを楽しんでいるとのこと。家族での釣り旅行も楽しみです。



「さわやか学級」閉級式 公民館講座の発表も一緒に 平成25年3月20日 午前9時

平成24年度の閉級式に150名が出席。1年間の学習成果を発表。学級では年13回の活動と、15のクラブに221名が学んでいます。講演会では講師の假屋さんのサックス演奏で昭和の歌謡曲を楽しみました。



童謡クラブも一緒に



前列には講師の中島先生



公民館講座「子供舞踊」

第3回「新幹線車両所ウォークラリー」

3月10日(日)午前10時にくまモン隊(くまモンのお面)を先頭に出発。今回は「井樋堰」がコースに加わりました。約300人が参加



さあ一出発です



「さくら」ですね!



昔の知恵をみんなで守っています

お知らせ 4月の講演会

演題 「つながる・つながる人間力」
講師 水野 直樹さん(熊本市地域づくりアドバイザー)
日時 平成 25 年 4 月 27 日(土) 午前 10 時～ 11 時 30 分
場所 富合公民館 研修室
申込 当日直接会場へ(無料) どなたでも参加できます。
 ※当日は「さわやか学級」閉級式後の講演となります

4・5月行事予定

4月 24 日	人権相談
25 日	資源ごみ拠点回収
5月 8 日	人権相談
9 日	資源ごみ拠点回収
13 日	心配ごと相談
14 日	行政相談
15 日	富合戦没者追悼式

あとがき

4月は入学の月。黄色い帽子の1年生。真新しい自転車の中学1年生。みんなで見守りましょう。
 広報部会 野口